

環境 だより

もったいないとごみ減量

食べものに、もったいないを、もういちど。

日本の食品ロス（平成28年度）は、643万トン！

日本の食品ロス

年間約
643万t

家庭から排出される量

年間約
291万t

国民1人当り年間22.9kg

大口町の
人口(24,224人)で
計算すると年間555t

大口町から可燃ごみの焼却場
(江南丹羽環境管理組合美化セ
ンター)に搬入される可燃ごみ
搬入量(年間3,323t)に占め
る割合は約17%です。



問
合
せ
先
環
境
経
済
課

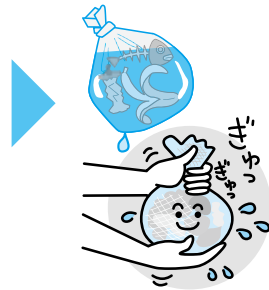
☎
95
-
1
6
1
3

一人ひとりが日ごろから「もったいない」を
心掛けましょう。

- 冷蔵庫・家庭内の在庫管理 ● 計画的な買い物
- 食べ切り、使い切り、期限表示の理解など、食品を無駄にしない。



生ごみ類の約68%は水分です。
水切りを十分おこなっていただくと、
生ごみの減量に大変効果的です。



環境への負荷を減らしましょう

燃えるごみは、全て可燃ごみとして出すのではなく、皆さん
で分別し、リサイクルしていただくことで、最終処分場の延命
化に繋がり、環境への負荷が軽減されます。

- 買い物に行くときにマイバックを持って行き、レジ袋の削
減にご協力ください。
- 江南丹羽環境管理組合美化センターに搬入される可燃ごみ
の中には、ざつがみが多く混入しています。これらを分別
して地区の資源・不燃ごみ回収日、または、資源リサイクル
センターに出すことで、ごみの減量が図れます。
- 家庭から出た剪定枝や草等につきましても、有機資源保管
所に出していただくことによりごみの減量が図れ、保管所
に搬入された資源はチップ化し、土壌改良材やマルチング
(根覆い材)として再利用されます。

スズメバチ

町内に営巣しているスズメバチ類の巣を
駆除された方に補助金を交付します。

必ず町の職員による現場の確認を受けて
から専門業者に駆除を依頼してください。
詳しくは、大口町ホームページ「スズメバ
チ類駆除補助金」をご覧ください。

